

総合的な学習でキャリア教育に取り組む 2

今、子どもたちには、将来、社会的・職業的に自立し、社会の中で自分の役割を果たしながら、自分らしい生き方を実現するための力が求められています。この視点に立って、附属中の特色を生かしながら、キャリア教育を推進しています。11月の学校だよりでは、1年「キャリアメッセージ」、2年学問探検「知の冒険」を紹介しました。今回は、2年「先輩に学ぶ」、1年「職業調べ」の取り組みを紹介します。

2年修学旅行「先輩に学ぶ」

附属中学校出身の先輩との出会いを通して、自らの将来を考えるきっかけとすることをねらいとして、修学旅行の1日目に「先輩に学ぶ」(企業訪問)を計画しています。修学旅行での企業訪問は多くの学校で実施されていますが、卒業生が勤務する企業を訪問する取り組みは珍しいです。首都圏で活躍する先輩の生き方を通して、多くのことを学ぶことを期待しています。クラス単位で以下の4名の方が働く企業を訪問する予定にしています。

①河本 和広 氏

石油資源開発機構(株) 米州・ロシア事情本部 事業開発部

②森 一越 氏

聖隷佐倉市民病院 臨床研究センター兼小児科

③常田 照雄 氏

毎日新聞社

④岡 由実子 氏 株式会社エトルデザイン

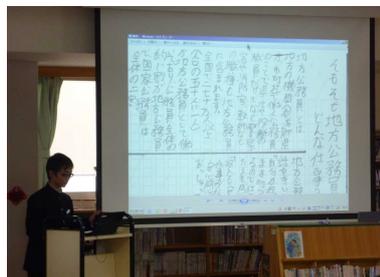


現3年生の「石油資源開発機構」訪問写真

11月に実施した、様々な職業の方に体験談・専門的講話をお聞きする「キャリアメッセージ」を受けて、職業調べ(新聞づくり)

1年「職業調べ」学年発表

を行いました。新聞を作成するにあたっては、書籍等で調べるなどの単に机上の作業ではなく、実際に働いている身近な方に生のインタビューをすることを課題としました。そして、10年後の未来を予想して、それぞれの職業はどう変化しているのか予想した記事も入れて作りました。取り組みのまとめとして、学級発表を経て、代表が学年で発表しました。仕事の内容もさることながら、身近な方に直接聞き取りをただけあって、生き方について学んだことも織り交ぜたすばらしい発表でした。



学校評価委員会開催

3年生の卒業まであとわずかとなりました。本年度の学校教育活動も締めくくりの時を迎えます。2月27日(火)には学校関係者評価委員会を開催し、授業参観の感想や1月末に実施した生徒・保護者アンケートの結果、さらには「本年度取り組みの重点と成果・課題」もふまえて委員の方からご意見を伺いました。年度末に当たり、この一年の教育活動に対する皆様からのご支援に心より感謝申し上げますとともに、次年度も引き続いてご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます次第です。なお、ご協力頂きました保護者アンケートの結果は3月1日に別紙で報告します。自由記述して頂きました内容も含めて今後の取り組みの参考とさせていただきます。ありがとうございました。

大会・コンクール結果～栄光を讀える～

(文化関係)

- ・第52回「わかば」作文・図画コンクール 図画の部
優秀賞 2年 河本 凌吾 定久 絵美
- ・茶道 奨励証
野澤 里仰、平泉 悠名、黒田 澪 森本 美裕
- ・鳥取県中学校技術・家庭科研究会主催「第十八回全国中学生創造ものづくり教育フェア」
優秀賞 大川 真侑
- ・第42回「ごはん・お米とわたし」作文・図画コンクール
図画三部優秀賞 阿部 朋治
- ・第53回「わかば」作文・図画コンクール 図画の部
優秀賞 1年 坂井 孝樹
佳作 2年 近藤 智仁、阿部 朋治 1年 竹内丈一朗、潮 玲花
- ・塩野直道記念第五回「算数・数学の自由研究」作品コンクール
鳥取県最優秀賞 3年 田村 彰吾
鳥取県優秀賞 1年 後藤 真実、田辺 唯花 3年 岡本 瑤美、青木 美里、竹内萌々子
- ・第77回全国教育美術展
入選 3年 泉 明希、春井 遥名、福田 みずほ



(体育関係)

- ・鳥取県教育委員会教育長表彰
陸上競技の部 山口 大凱
- ・平成29年度鳥取県中学校体育連盟
優秀選手賞
陸上競技の部 山口 大凱
新体操の部 西尾周・濱本愛香、西谷葵、西田結香、田中すず
水野 愛唯、稲墻 芹奈、藤田 美佳子
- ・平成29年度中国インドア大会出場 (男子)
優秀選手賞 本庄 朝英・近藤 智仁、前田 翔真、矢部 琳也、谷本 壮哉、濱崎 大輝
河本 凌吾、山本 真央
- ・第17回鳥取県中学生剣道選手権大会
女子団体3位 附属中学校女子剣道部
- ・第39回鳥取県中学校選抜卓球大会
2年男子シングルス1位 鎌田和希

